

わくわく

日進市立西小学校
第2学年 学年通信
7月号
2021. 6. 25

暑い日が続いていますが、子どもたちは元気です。

4月に植えた野菜は太陽や雨の恩恵を受け、日に日に大きくなっています。一部、原因がはっきりしないのですが、育てていた野菜が枯れてしまったものもありました。しかし、代わりを用意し、苗から育てなおしています。とにかく、子どもたちは、休み時間に熱心に水やりをしたり、観察をしたりして、愛情を込めて野菜を育てています。どうか、全員の野菜が無事に育つことを願っています。

《7月の学習》

- 国語：こんなもの、見つけたよ
あったらいいな、こんなもの
夏がいっぱい
ミリーのすてきなぼうし
- 書写：かん字の学しゅう
- 算数：100をこえる数 かさ
わくわく算数ひろば
- 生活：ぐんぐんそだてわたしの野さい
生きものなかよし大作せん
- 音楽：音のかさなりやリズムをえらんで
合わせよう
- 図工：ふしぎなたまご
- 体育：走の運動遊び・跳の運動遊び

《7月の集金》

給食費6月分(240円×22回) 5,280円

合計 5,280円

★ 引き落とし日は、7月12日(月)です。
残高のご確認を必ずお願いします。

《お願い》

今年も、はがきの書き方練習を行います。はがきは、お子さんが届けたい相手に書こうと思っています。夏休みに届くようにします。お手数ですが、『手紙の書き方』(冊子)8ページをご覧頂き、9ページに相手の住所と名前、自分の住所と名前をご記入ください。

尚、記入の際は、お子さんがわかる字でご記入ください。漢字が難しい場合はひらがなでお願いします。

7月5日(月)までに、お子さんに持たせてください。

《お知らせ》

7月6日(火)からの個人懇談会の日に、やさいを育てている植木鉢をお持ち帰りください。教室近くの廊下に置いてあります。袋をご用意されるとよいと思います。夏休みの間は収穫ができますので、さらに大きく育て、児童と一緒に収穫の喜びを味わっていただけたらと思います。



ここで、一息。『**breaktime**』



先日、美容院に行ったとき、ふと目についた雑誌の一部を紹介します。

子育ての悩み相談室 第12回（暮らしの手帖より）

息子に注意ばかりしていたら、「どうせできないから」と諦めやすくなってしまいました。

8歳の息子が上手にできていることもあるのに、できないことに目がいってしまいます。だんだん物事に全力で取り組まなくなり、「もっとちゃんとやりなさい」と言ってしまう、負のスパイラル……。自信を持たせようと、最近は意識的に褒めています、響いていないようです。

回答者の田中茂樹先生（医師、臨床心理士）は、こんなことを言っていました。

指示をしないとどうなるのか、1週間だけ試してみませんか。「1週間小言を言わない」というのを、ゲーム感覚で試してみるのはいかがでしょうか。「早く寝なさい」などの指示は一切なしで、親はただニコニコと過ごしている。それじゃあ、子どもが何もしなくなる……なんて深刻に考えず、肩の力を抜いてトライしてみてください。たとえ子どもが1週間、何もしなかったとしても、そうたいしたことにはなりませんから。～ 略 ～

褒めなくてもいいし、解決策をださなくてもいい。子どもに自信をもたせたいのであれば、親が子どもに機嫌よく接するのが、いちばんの方法です。わざわざ褒めなくても大丈夫。本当にすごいなと思うことをしたときに、その気持ちを「おお！」と声に出す。すごいね、できたね、なんて褒め言葉にしなくても、素直に感動を表すだけで伝わります。～ 略 ～

自信のない面を見せてきたとしたら、それをヘンに打ち消すことも、チャレンジし続けるように仕向けることもなく、「ああ、そうなんだね」と受け止めて、あとはもう、「おいしいものでも食べようか」でいいんです。なぜならば、親がわが子のそのまますを受け入れていれば、子どもの自信は揺るがないからです。実績のようなものがあってもなくても、親は自分を認めている。それに勝るものはないのです。1週間のゲームにトライするあいだ、何もいいことをしていなかったとしても「〇〇ちゃんが、大好きだなあ」とか、言ってみてください。僕はよく「〇〇ちゃんといると、楽しいな」と言ったりします。恥ずかしい人でも、これなら使えますよね。何かの感想を言うときにも「楽しい」とか「おもしろい」って言葉は、物事の善しあしや出来不出来にかかわらず、いつでも使えます。ジャッジをしている言葉ではないから、親が単に喜んでいることが伝わる気がします。

子どもがどうなっていくのかを楽しみにしましょう。実際には、「子どもに期待をしない」って、いうほど簡単ではありません。～ 略 ～

家の居心地がよければ、子どもの心は回復していきます。親は子どものそのまますを受け入れればいい。関心がないわけじゃなく、どうなっていくのかを楽しみにしている。子どもがどうなるかは、親には予想もつかないんですよ。

いかがでしたか。私も、日ごろ自分の息子や娘に、それから担任をしている子どもたちに「大好きだよ」なんて、照れくさくってなかなか言えていません。でも、「一緒にいると楽しいよ」とか「おもしろいね」なら、自然に言えそうと思いました。それに、親として子どもについつい期待してしまうあまり、小言を言っている自分がいます。『子どもがどうなっていくのかを楽しみにする』なんて素敵ではありませんか。

by ひさとみ

